

サティフィケートプログラムだより 1月

(通し番号 No. 4)

第2回インテグレーション講座終了！ 27名がそれぞれの追究をスタート！！

11月11日（土）に白金校舎で「第2回インテグレーション講座」が行なわれました。2016年度生でサティフィケートプログラムに登録している学生のうち、27名が受講しました。

この27名が、各自のボランティア実践と専門的な学びを結びつけたテーマについて、今後それぞれに追究していくことになります。追究の道のりでは、迷うことや戸惑うこともあるかと思いますが、同じ方向を目指して歩んでいる仲間が27名います。また、ボランティアセンターも総力を上げて27名の皆さんを支えています。一緒に歩いて行きましょう。



【プレゼン大会】



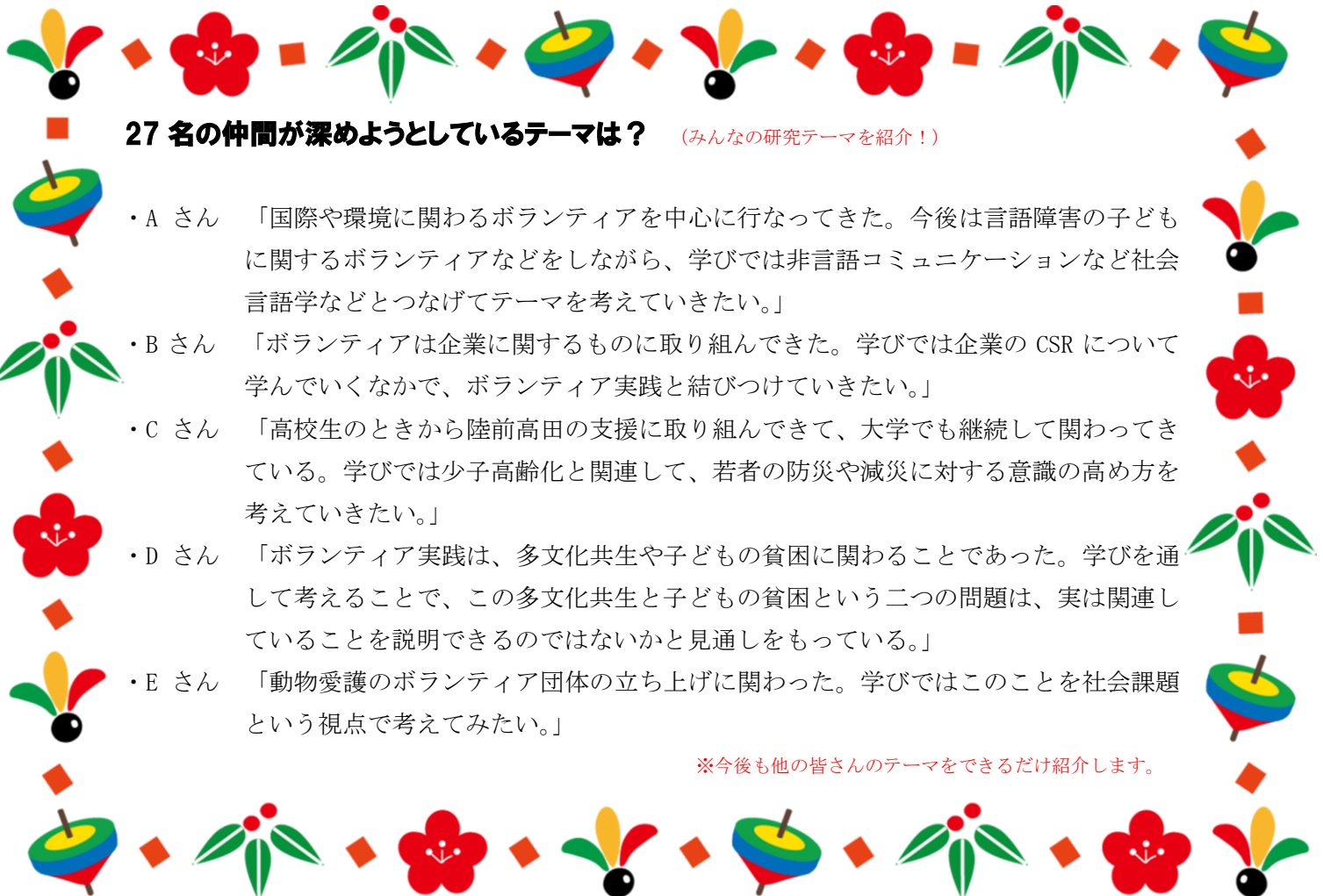
【心理学部】



【法学部】



【社会学部】



27名の仲間が深めようとしているテーマは？ (みんなの研究テーマを紹介！)

- ・Aさん 「国際や環境に関わるボランティアを中心に行なってきた。今後は言語障害の子どもに関するボランティアなどをしながら、学びでは非言語コミュニケーションなど社会言語学などとつなげてテーマを考えていきたい。」
- ・Bさん 「ボランティアは企業に関するものに取り組んできた。学びでは企業のCSRについて学んでいくなかで、ボランティア実践と結びつけていきたい。」
- ・Cさん 「高校生のときから陸前高田の支援に取り組んできて、大学でも継続して関わってきている。学びでは少子高齢化と関連して、若者の防災や減災に対する意識の高め方を考えていきたい。」
- ・Dさん 「ボランティア実践は、多文化共生や子どもの貧困に関わることであった。学びを通して考えることで、この多文化共生と子どもの貧困という二つの問題は、実は関連していることを説明できるのではないかと見通しをもっている。」
- ・Eさん 「動物愛護のボランティア団体の立ち上げに関わった。学びではこのことを社会課題という視点で考えてみたい。」

※今後も他の皆さんのテーマをできるだけ紹介します。